

# 博多\*天神の商業施設に関する調査レポート(天神編概要版)

(平成23年10月実施調査結果より)

本調査レポートは、『月刊情報誌エルフ 平成23年10月号』1で実施した読者アンケート「博多\*天神の商業施設について」の調査結果をもとに、(株)西日本リサーチ・センターが集計・分析し、作成したものです。

|         |   |
|---------|---|
| 実施方法    | 質問を紙面に掲載し、FAXおよび携帯電話アンケートシステム「Thumbias」2で回答 |
| 実施期間    | 平成23年9月20日～平成23年10月19日                      |
| 対象者     | 『月刊情報誌エルフ 平成23年10月号』読者                      |
| 回収サンプル数 | 251件(うちFAXによる回答119件、携帯電話等による回答132件)         |
| 調査実施機関  | 西広APエルフ部                                    |
| 集計・分析機関 | (株)西日本リサーチ・センター                             |

1『月刊情報誌エルフ』は、西広APが発行するフリーペーパーマガジンです。(http://elf-fukuoka.com/)

2「Thumbias(サンビラス)」:(株)西日本リサーチ・センターが開発した携帯電話リサーチシステムの総称です。

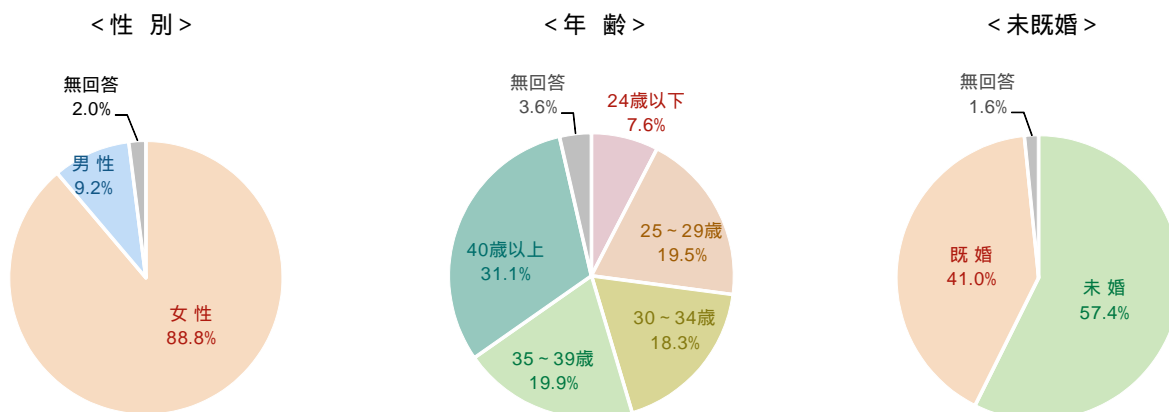
## TOPIC

天神の来街頻度は減少傾向が続いていましたが、ショッピング目的で天神に来る回数は月平均4.9回と、1年前の4.1回から増加しています。特に、「ほとんど毎日(週5日以上)」天神に来ている人の割合が1年前に比べて増加しているのが特徴的です。買い物等にかかる金額をみると、衣料品の平均消費額が1年前に比べて高くなっていますが、その他の品目についてはほとんど変わっていません。景気低迷により消費を抑える傾向が未だ続いている影響と考えられますが、衣料品が増加した理由としては、外資系の衣料品店の出店が最近続いており、ファッションに敏感な人の購買意欲に影響を及ぼしているのではないかと考えられます。

ショッピング目的でよく行く商業施設については「天神地下街」が1位を保っており、他の商業施設に比べて利用割合は抜き出しています。続く2位は「大丸福岡天神店本館」、3位は「福岡三越」、4位が「福岡パルコ」の順となっています。昨年3月にオープンした「福岡パルコ」の利用割合は1年前に比べて増加しており、今回5位の「イムズ」や6位の「ソラリアプラザ」と比べて対症的です。

天神の来街頻度については約半数の人が「以前と同じで変わらない」と答えており、また今後の来街意向についても「変わらない」と答えている人が約7割と過半数を占めていることから、天神の来街頻度は今後もそれほど大きな変化はみられないと思われます。

## 回答者属性 全体(N=251)

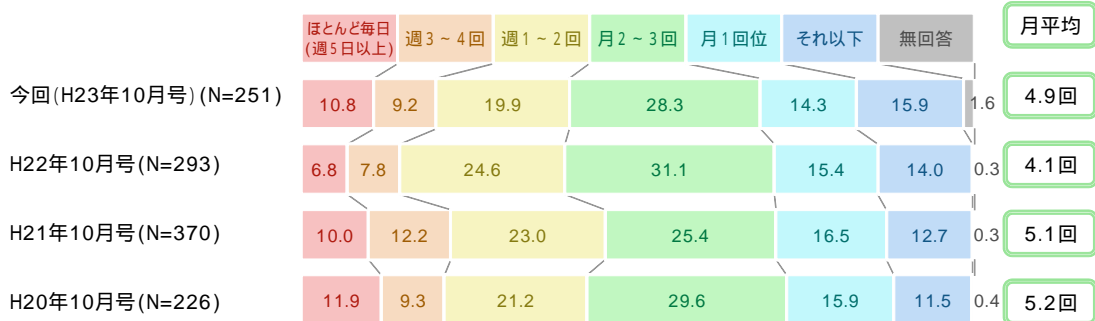


# 調査結果

## 1 ショッピング目的で天神に来る頻度

週に1回以上天神でショッピングしている人は4割

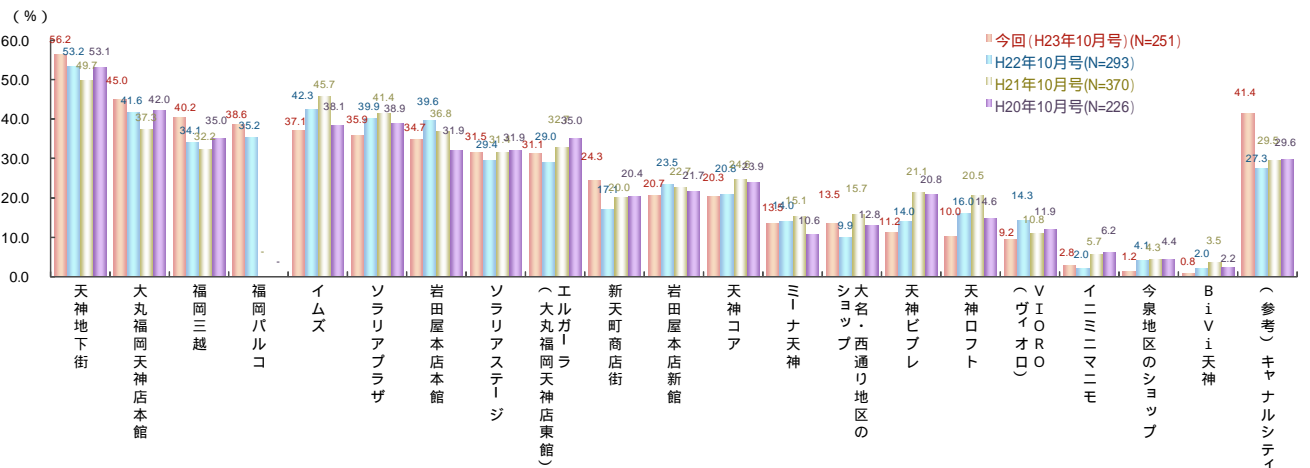
天神でのショッピングの頻度は1年前よりも増加



- ・ ショッピング目的で天神にどの程度来ているか聞いたところ「月2~3回」(28.3%)が最も多く、次いで「週1~2回」(19.9%)、「月1回位」(14.3%)の順となっています。
- ・ 「ほとんど毎日(週5日以上)」から「週1~2回」までを合わせた「週に1回以上天神に来ている」人の割合は全体の39.9%で、1年前(平成22年10月号)と比べるとほとんど変化していません。
- ・ 上記結果をもとにした平均来街回数は1ヶ月あたり4.9回で、1年前に比べて増加しています。

## 2 天神の商業施設の利用状況(よく行く商業施設)

ショッピング目的でよく行く商業施設の「天神地下街」が1位をキープ、2位は「大丸福岡天神本館」、  
「福岡パルコ」が「イムズ」、「ソラリアプラザ」を抜いて4位

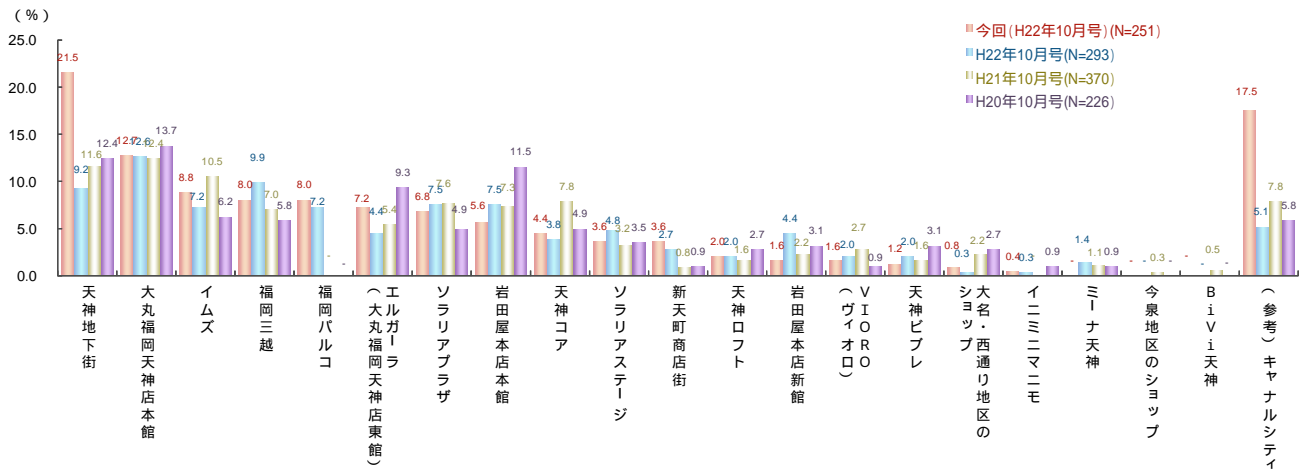


H22調査より「福岡パルコ」を追加している。

- ・ ショッピング目的でよく行く天神界隈の商業施設は、1位が「天神地下街」(56.2%)、2位は「大丸福岡天神店本館」(45.0%)、3位は「福岡三越」(40.2%)、4位は「福岡パルコ」(38.6%)の順となっています。
- ・ 「天神地下街」は利用割合が唯一5割を超えており、他の商業施設に比べて突出しています。2位の「大丸福岡天神店本館」、3位の「福岡三越」は2年前から増加傾向となっています。
- ・ 4位の「福岡パルコ」も1年前に比べて増加しています。一方、5位の「イムズ」(37.1%)は2年前から減少傾向となっています。6位の「ソラリアプラザ」(35.9%)も同様に減少傾向です。

### 3 天神の商業施設の利用状況（利用頻度が最も高い商業施設）

利用頻度が最も高い商業施設の1位は「天神地下街」、2位に「大丸福岡天神店本館」

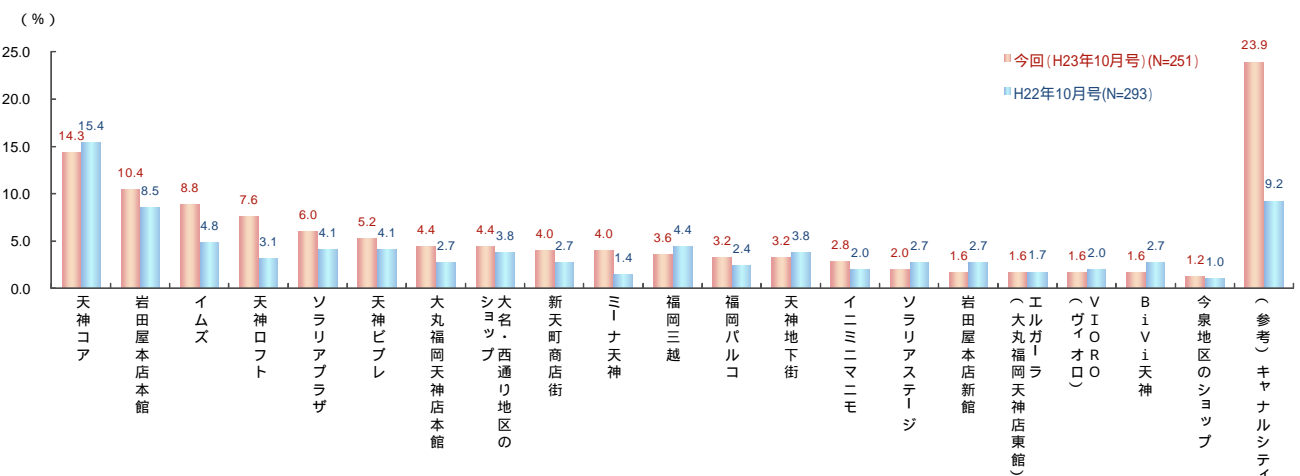


H22調査より「福岡パルコ」を追加している。

- ・ 利用頻度が最も高い商業施設については、1位が「天神地下街」（21.5%）、2位は「大丸福岡天神店本館」（12.7%）、3位は「イムズ」（8.8%）、4位は「福岡三越」と「福岡パルコ」（いずれも8.0%）となっています。
- ・ 今回1位の「天神地下街」は他の商業施設に比べて抜き出しています。一方、2位の「大丸福岡天神店本館」は1年前に比べて割合はそれほど変わっていません。3位の「イムズ」は1年前に比べて割合が増加しています。
- ・ 4位の「福岡パルコ」の割合は1年前に比べて増加しており、同順位の「福岡三越」が1年前に比べて割合が減少しているのとは対照的な傾向となっています。

### 4 以前利用していたが最近是利用しなくなった商業施設

以前利用していたが最近是利用しなくなった商業施設の1位は「天神コア」、2位は「岩田屋本館」



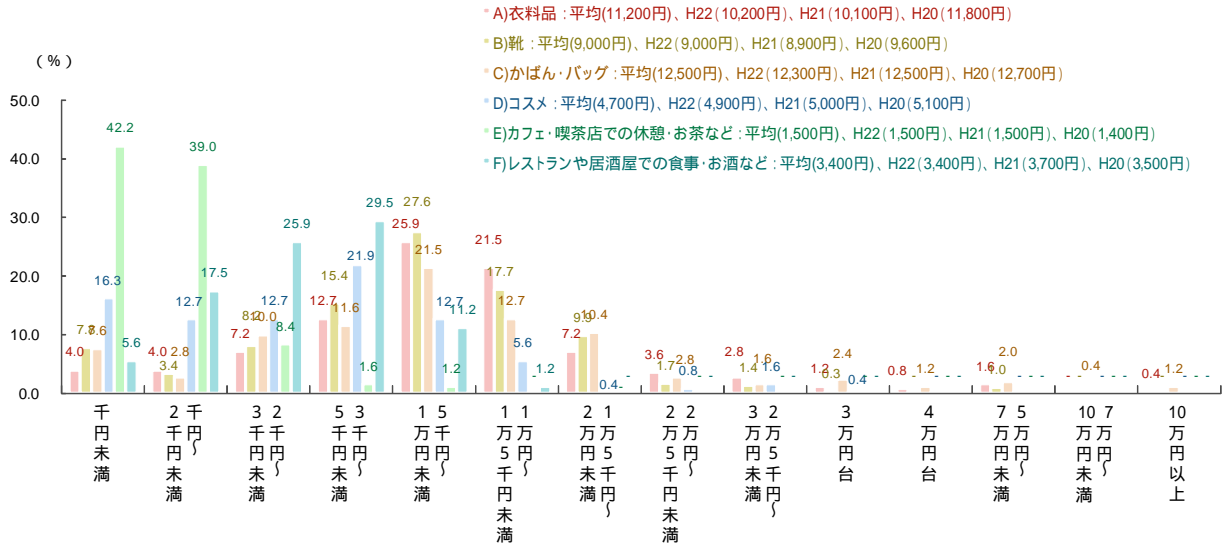
H22調査より「福岡パルコ」を追加している。

- ・ 以前利用していたが最近是利用しなくなった商業施設については、1位が「天神コア」（14.3%）、2位は「岩田屋本店本館」（10.4%）、3位は「イムズ」（8.8%）となっています。
- ・ 4位の「天神ロフト」（7.6%）は、1年前に比べて割合が4.5ポイント増加しており、他の商業施設よりも利用者の減少幅が大きいことが予想されます。

## 5 ショッピング目的で天神に来たとき、買い物等にかかる金額

天神地区でのショッピングにおける平均消費額は、衣料品11,200円、靴9,000円、かばん・バッグ12,500円、コスメ4,700円、カフェ・喫茶店での休憩・お茶1,500円、レストラン3,400円

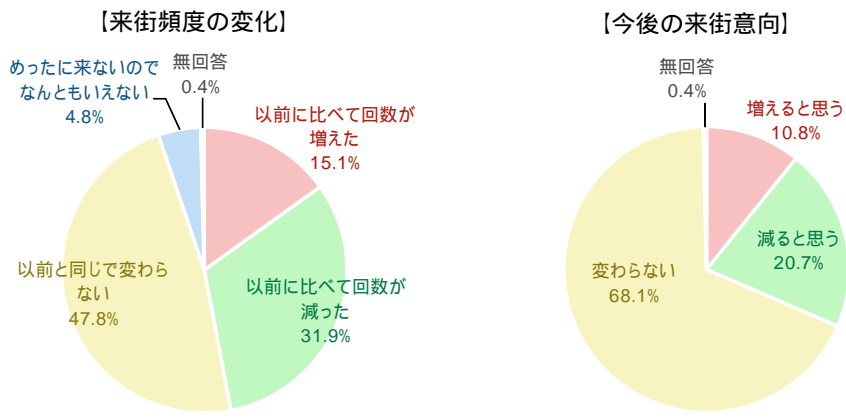
全体(N=251)



- ・ ショッピング目的で天神に来たときに使うお金について、A)衣料品、B)靴、C)かばん・バッグ、D)コスメ、E)カフェ・喫茶店での休憩・お茶など、F)レストランの6項目について伺いました。
- ・ 平均金額をみると、A)衣料品は1年前に比べて高くなっています。その他の項目は1年前とほとんど変わっていません。

## 6 天神の来街頻度の変化と今後の来街意向

天神の来街頻度は、以前と同じで変わらないと答えた人が大半を占める



- ・ 天神の来街頻度の変化は「以前と同じで変わらない」(47.8%)が約半数を占めています。また、今後の来街意向についても「変わらない」(68.1%)が約7割を占めており、天神の来街頻度はこれまでと比べても変わりにく、今後も変わらないという人が大半を占めている状況です。

本調査レポートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。

NNRC 株式会社 西日本リサーチ・センター

担当：企画調査部 上村(ウエムラ)



(株)日本マーケティング・リサーチ協会会員  
 〒810-0021 福岡市中央区今泉 1-4-1  
 TEL:(092)751-7968  
 Fax:(092)712-7097  
 E-mail:info@nnrc.co.jp  
 URL:http://www.nnrc.co.jp

(株)西日本リサーチ・センターは、西日本地域を中心に数多くの民間企業や地方自治体の各種市場調査のお手伝いをさせていただいております。  
 豊富な経験とノウハウをもとに、専門的かつ実践的なマーケティング・リサーチのご提案をさせていただきます。